

みんなで北区を盛り上げる地域SNS「ピアッツァ」



オンラインで育む ゆるく・温かい・つながり

北区の情報をもっと知りたい。北区で暮らす人、北区で活動する人ともっとつながりたい。でも「入り口」が分からない。そんな方にお勧めしたいのが地域SNSアプリ「ピアッツァ」です。



ピアッツァって何？

地域限定のSNS スマホでご近所付き合い

ピアッツァはエリアを限定して地域に特化した情報を交換できるSNSアプリです。地域コミュニティの活性化をめざして開発されました。大阪市北区のほか、あべの・天王寺、豊中市、神戸市、東京都中央区など全国で約60のエリアが導入しています。

不用品を譲り合ったり、知りたいことを質問したり、みんなに教えたい情報を投稿したり、スマホでゆるやかにご近所付き合いができます。

「ピアッツァ」とはイタリア語で「広場」という意味。このアプリは、地域で暮らす人、働く人、お店、会社、行政などが集まってにぎやかに情報を出し合い、交流するオンラインの広場です。

どんなことができるの？

イベント

イベントを登録して参加者を募ったり、カレンダーからイベントを探して参加したりできます。主催者が投稿したものから、「面白そうだから」とシェアされたものまで。9月は11件のイベント投稿がありました。

教えて

「引っ越してきたばかりで、かかりつけ医を探しています」「水遊びができる場所は?」「お勧めのランチ」「悩みを聞いてくれる場所や人を知りたい」等、多種多様な「教えて」に、親切な回答が寄せられています。



チェアも、掲載の2時間後には行き先が決まりました。

お譲りします

おもちゃや家具、家電など、ご近所の皆さんで譲り合えます。ベビー用品はいつも大人気。「取りに来られる方限定」のこの

ニュース

北区ホームページの最新情報などを、ここでまとめて読めます。

カテゴリごとの閲覧やキーワード検索もできます



ほかにも、まちで見つけたお店や風景、ランチ情報など、みんなとシェアしたい北区の情報なら何でも投稿できます。

北区はなぜピアッツァを推進？

区民が主役、オンラインで交流 新たなコミュニティの可能性

始まりは大阪市総合コールセンターへの1通のメールでした。2020年2月のことです。

「大阪市北区に地域SNS『ピアッツァ』の開設を希望します」

コールセンターから連絡を受けた北区役所はSNSを運営するPIAZZA株式会社に連絡し、3月にアプリの説明等を受けました。当時、ピアッツァの展開エリアは関東が中心で、関西では兵庫県のみでした。

北区役所も各種SNSで情報を発信していますが、まずはアカウントをフォローしていただかないと情報が届きにくいことが課題でした。



PIAZZA株式会社の矢野晃平代表取締役CEOと前田昌則区長＝2020年4月

ピアッツァなら、区民同士の情報交換と交流の広場ができる。大阪市北区エリアに登録したユーザーの皆さんに区政情報を届けられる。区民を主役に、北区役所も加わって新しいコミュニティが育つ可能性を感じた北区役所は、6月開設をめざして検討を始めた。

そんな中、4月7日に新型コロナウイルス感染拡大防止へ初の緊急事態宣言が出され、外出も会合も難しくなりました。北区はオンラインで交流できるピアッツァの早期開設を決め、2020年4月24日にPIAZZA株式会社と連携協定を締結して「大阪市北区エリア」をオープンしました。

「世話役」が見守ります

コミュニティデザイナーが活躍

ピアッツァには安心・安全なSNSであり続けるために、エリアごとにコミュニティデザイナー(CD)が置かれています。公募などで地元の役に立ちたい! という思いを持った方が選ばれ、ピアッツァへの投稿を見守り、交流を盛り上げる「世話役」です。任期は6か月。

積極的に情報を発信し、初めて投稿する人には歓迎のメッセージを送り、質問があれば丁寧に答え、アプリの使い方のアドバイスもします。地元が大好きで、地元に良くしていきたい、地元を楽しみたい!という、地元愛溢れるCDが活躍中! CDの目配りと気配りが、ピアッツァの温かい雰囲気を守ります。

参加してみよう

【スタートまで簡単3ステップ】

- STEP 01** アプリ(無料)をダウンロードする
- STEP 02** メールアドレスかFacebook、LINEアカウント、Apple IDで登録
- STEP 03** プロフィール登録画面でプロフィール画像、ピアッツァに表示する名前(ピアッツァネーム)などを登録し、ホームエリアに大阪市北区エリアを選ぶ



ピアッツァのプロフィール登録画面

担当課からのメッセージ

ピアッツァは、たくさんの方に登録して使っていただくことで情報が充実して、暮らしに彩りが生まれたり、困ったときに助かったり、ユーザーさん同士が会って新たな活動が生まれたり…どんどん魅力的なSNSになっていくと思います。

北区は令和5年度末までに3,500人のユーザー登録を目標にしていますが、すでに2,000人を超える登録があります。

北区の新しい発見がたくさんあるので、プライベートでも利用しています。休みの日に気になるお店に行ったり、ユーザーさんが区役所に会いに来てくれたりも。



政策推進課・秋山暁子
(ピアッツァネームはakipom)

